

## 第2回埼玉県のと砂災害対策に関する有識者委員会 議事要旨

平成31年3月22日(金) 10:00~12:00

さいたま共済会館 502 会議室

### 【埼玉県砂防関係施設長寿命化計画について】

- ・計画立案方針に関する資料では適切ではない表現がみられるので、公表時適切に理解される表現にしてはどうか。
- ・地すべり防止施設に関しては施設点検結果のみでなく周辺のクラックや地下水の状況など地すべり全体の安定性と併せて、対策優先度を決定する必要があるのではないか。
- ・計画的修繕による予算縮減効果の試算では、少なく見積もっても計画的修繕が有効であると説明できる試算が必要ではないか。
- ・新しい施設であっても対策優先度が高い施設は、損傷原因を確認し、設計・施工時に問題なかったかも含め修繕をするとよい。

### 【埼玉県砂防設計基準の改訂について】

- ・埼玉県の事例や状態を踏まえたデータを整理し、参考資料として加えるのもよいのではないか。
- ・ハード対策の設計時とソフト対策実施時の調査手法は異なるが、現在の表現ではそれが明確ではない。
- ・堤長が非常に長くなる場合の地質調査方法に関する国土交通省砂防部保全課の事務連絡を引用すると丁寧ではないか。